

## 第3回 くれよん組の報告

- 【日 時】平成23年10月29日（土）午後2時から4時  
【場 所】社会福社会館 2階 集会室1・2  
【内 容】（1）平成23年9月11日に実施された防災訓練の報告  
（2）防災訓練についての意見交換  
【出席者】メンバー15名  
ほか アドバイザー1名、職員3名

平成23年9月11日にワーキング会議として参加した防災訓練について、障がい者の目線から防災訓練や災害時の行動について意見交換をしました。

### 1. 防災訓練についての意見交換

平成23年9月11日に実施された防災訓練について八尾市の防災担当の職員も参加して振り返りました。災害が発生して避難所で暮らさなければいけなくなった時に、実際に避難生活を行うことができるのかどうかといった内容を中心に意見交換がなされました。

メンバー：15名 アドバイザー：1名

話し合いの中で以下の意見が出ました。

- ① 障がい者用の仮設トイレの手すりの位置が不完全で、一人では車椅子から便座への移乗が難しい。
- ② 展示してあった、簡易の更衣室への出入りが難しい。
- ③ 体育館の出入り口のスロープや出入り口の扉の開閉が車いすを使用していると難しい。
- ④ 避難訓練のプログラムに障がい者が実際に参加できる訓練が少なく、見学するだけでは訓練にならない。
- ⑤ 実際に災害が発生した時にプロのヘルパーではない人が車椅子移動を手伝うことが難しいということが分かった。
- ⑥ 行政の職員も車椅子の取り扱いを知っておくことで、災害時にスムーズに対応できるのではないか。

実際に防災訓練に参加することで、災害が発生した時の避難時の様子や避難所の様子をイメージすることができました。また、仮設トイレなど障がい者が使用できるように想定はしていても、手すりの位置が実際に使用するには適していなかったり、避難所として使用される小学校の体育館などの施設がバリアフリーでなかったりと、体験したり実際に見てみないと知ることができなかったことを知ることができました。

## 2. 防災訓練参加の報告

9月11日の防災訓練を当日の写真を使って振り返りました。防災訓練の会場の様子や災害体験の様子、そして展示されていた仮設トイレなどの写真をワーキング会議メンバーで見ながら、それぞれ意見を出し合いました。

メンバー：15名・アドバイザー：1名

防災訓練に参加しなかったメンバーも当日の写真を見ることで、防災訓練のイメージを共有することができました。また、それぞれが防災について考えを深めるきっかけになりました。

## 3. その他

- (1) 福祉避難所見学の日程について  
11月19日：桂老人福祉センター、11月21日：安中老人福祉センターに決まりました。
- (2) 第4回くれよん組の日程  
12月4日(日) 午後2時から4時 604会議室

※第4回くれよん組終了後、引き続き午後4時10分から6時まで障がい者フォーラム実行委員会を行います。